

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、事前に「大半の参加者、利上げに向けた環境は整いつつあると判断」とのFOMC議事録内容が伝わったことで一時3.51台半ばまでドル高が進行する時間帯も見られたが、その後公表された議事録では、9月利上げを示唆する目立った手掛かりがなかったことから相場は反転。引けにかけては3.49台前半までドル売りレアル買いが進行した。議事録では、「多くのメンバーが、経済成長が十分に力強く、また労働市場の状況について、インフレ率が中期的に2%に戻っていくと合理的に確信できるだけの改善を見せたというさらなる証拠が必要になる(なお、「メンバー」とはFOMCで投票権を持つ参加者を指す)」との見解を示した他、「労働需要は拡大しているものの、賃金の上昇が加速し始める時期や、それが物価上昇の加速につながるかどうかについて、かなりの不確実性が残っている」と指摘。予想以上にインフレ率上昇に対する懸念が示されており、「9月利上げ説はやや後退」という解釈にマーケットも傾いたという印象。

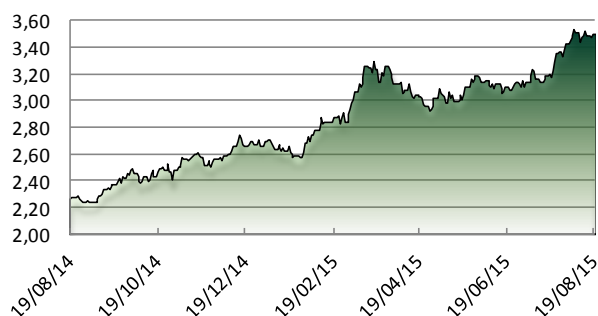
Levy財務相は18日、「現在進めている財政緊縮策は来年までには目途がつく」と強調した上で、「インフレ率も中銀によりコントロールされており、今後鈍化し始める」との見方を示した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	8月18日	8月19日	前日比	7月17日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4674	3,4924	+0,0250	3,1881	+0,3043
	対円	JPY	35,88	35,45	-0,43	38,91	-3,46
	対ユーロ	BRL	3,8222	3,8833	+0,0611	3,4525	+0,4308
円	対ドル	JPY	124,41	123,80	-0,6100	124,09	-0,2900
	対ユーロ	JPY	137,14	137,66	+0,52	134,38	+3,28
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	47.451	46.588	-863	52.342	-5.754
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	309,0	314,1	+5,1	264,5	+49,6
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,65	13,74	+0,09	12,61	+1,13
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,08	14,03	-0,05	13,67	+0,36
3 Months US Dollar Libor		%	0,333	0,333	+0,000	0,292	+0,041
CRB Index (国際商品指数)		Index	196,8	193,8	-3,0	214,5	-20,7

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

